

報 告 書

開催日時	令和4年11月17日(木) 19時00分 ~ 20時30分		
自治協議会名	島ヶ原地域まちづくり協議会	開催場所	島ヶ原会館
出席議員	釜井敏行、田中覚、中谷一彦、市川岳人、(班外)西田方計、森中秀哲、百上真奈		
	班長	釜井 敏行	記録・報告者 釜井 敏行
参加人数	17 名		

【主な意見・提言等】

<同日選挙について>

- ・市議選が一番関心が高いので、同日にすれば市長選も投票率が上がるのではないかな。
- ・やるなら市民に十分に周知する必要がある。PRをしっかりとしてほしい。
- ・経費のことよりも、同日選の方が政策論議ができるということをもっとうちだすべき。
- ・経費が安くなるなら良い。もっと安くできるのでは。
- ・反対する理由はない。

<公共交通について>

- ・関西線は継続して欲しい。そのためにもできるだけ電車に乗り、イベントなどもやっていきたい。
- ・関西線を残すため、税金というかたちで住民が負担するという考え方もあるのでは。
- ・免許返納をする人が増えてくるので、電車の必要性は今後大きくなっていく。
- ・上野行きの行政バスの到着地をもう少し延ばせば乗客数も増えるのではないかな。
- ・通院、買い物をするのに便利なバスにしてほしい。
- ・過疎地の公共交通は、住民ではなく行政が責任を持つべき。
- ・予約制のバス、タクシーチケットを検討してはどうか。
- ・企業にも無料送迎バスを要望していきたい。

<農業について>

- ・にんじんジュースの商品化などの地域おこしと、行政の支援の両面が必要。
- ・島ヶ原は他地域と違い、斜面が多くひとつひとつの田の面積も小さいので、集約化は困難。
- ・島ヶ原の農業は限界にきている。後始末をどうするのかも考えていかないといけないが、荒れ地の木を切るのは持ち主がいないとできない。代執行はできないのか。
- ・米作から酒米に転換してはどうかという意見もある。
- ・地域から切り捨てられていると感じるような状況になっている。
- ・米だけでなく他の農作物を作っていくことも考えないといけない。

伊賀市議会議長 様

令和5年1月4日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度地域意見交換会 5 班
班長 釜井 敏行
